

広域系統整備計画の進捗状況について (2025年度第4四半期) (報告)

2026年 5月 22日
広域系統整備委員会事務局

- 業務規程第62条（広域系統整備計画の進捗状況の把握）に基づき、広域系統整備計画の進捗状況を報告する。

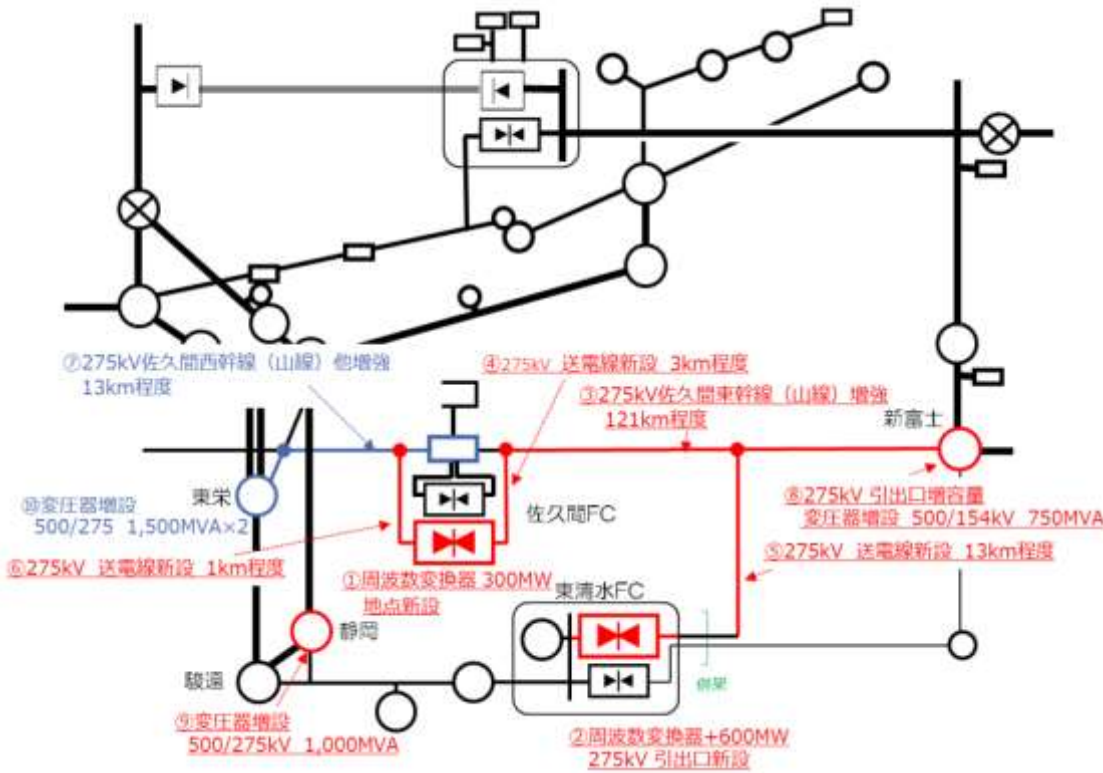
I. 進捗状況

- I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画（第34回 進捗報告）
（2016年6月 広域系統整備計画策定、2028年度12月 増強完了予定）
- I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画（第33回 進捗報告）
（2017年2月 広域系統整備計画策定、2027年11月 増強完了予定）
- I-3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画（第20回 進捗報告）
（2021年5月 広域系統整備計画策定、2027年度末 増強完了予定）
- I-4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画（第8回 進捗報告）
（2024年6月 広域系統整備計画策定、2030年6月 増強完了予定）
- I-5 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画（第2回 進捗報告）
（2025年10月 広域系統整備計画策定、2039年3月 増強完了予定）

II. 作業停止計画の調整状況

III. 概算工事費の変動状況

■ 東京中部間の連系設備を90万kW (210万kW→300万kW) 増強する。



▶概算工事費：1,837億円

▶工事完了予定時期：2027年度末

(2030年3月以降への変更を検討中)

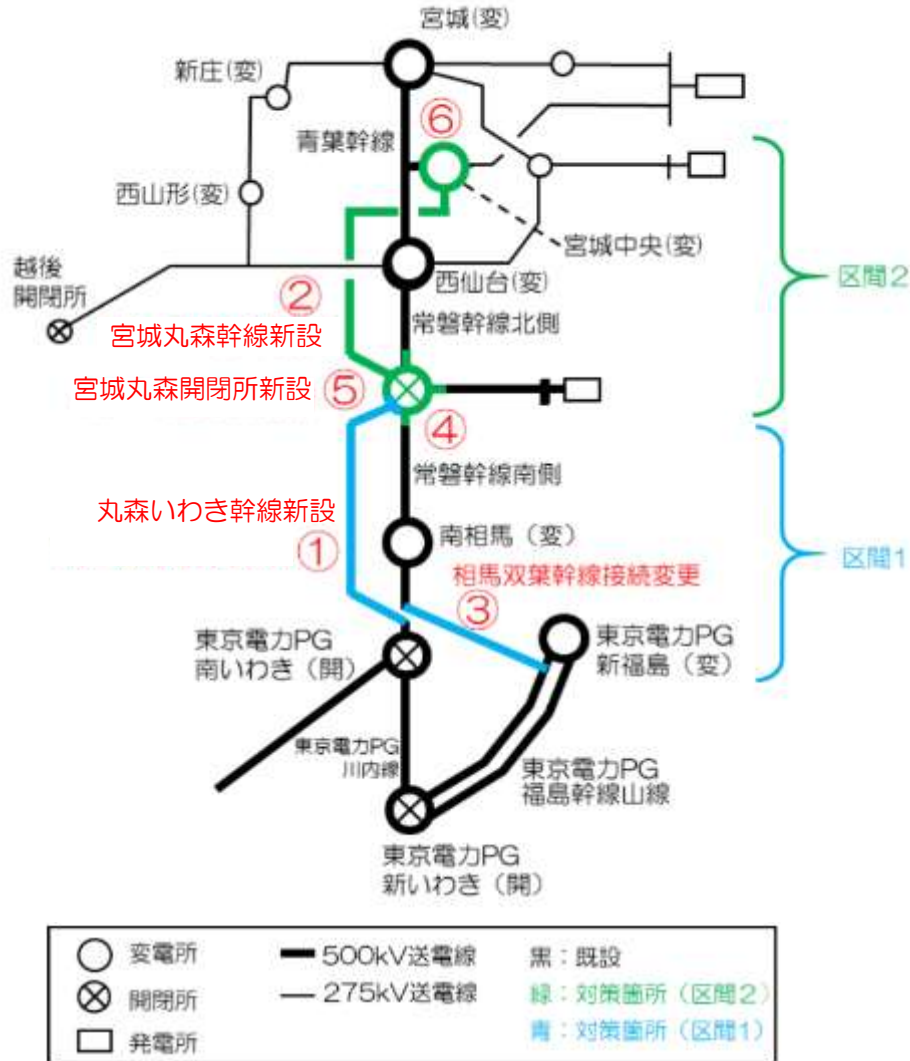
※前回報告は、「2028年12月への変更を検討中」

▶事業実施主体：東京PG、中部PG、電発NW

個別工事件名	事業実施主体
① 佐久間周波数変換設備	電発NW
② 東清水周波数変換設備	中部PG
③ 275kV佐久間東幹線 (山線) 増強	電発NW
④ 275kV送電線新設 (50Hz)	電発NW
⑤ 275kV東清水線新設	東京PG
⑥ 275kV送電線新設 (60Hz)	電発NW
⑦ 275kV佐久間西幹線 (山線) 増強	電発NW
⑧ 新富士変電所増設	東電PG
⑨ 静岡変電所増設	中部PG
⑩ 東栄変電所増設	中部PG



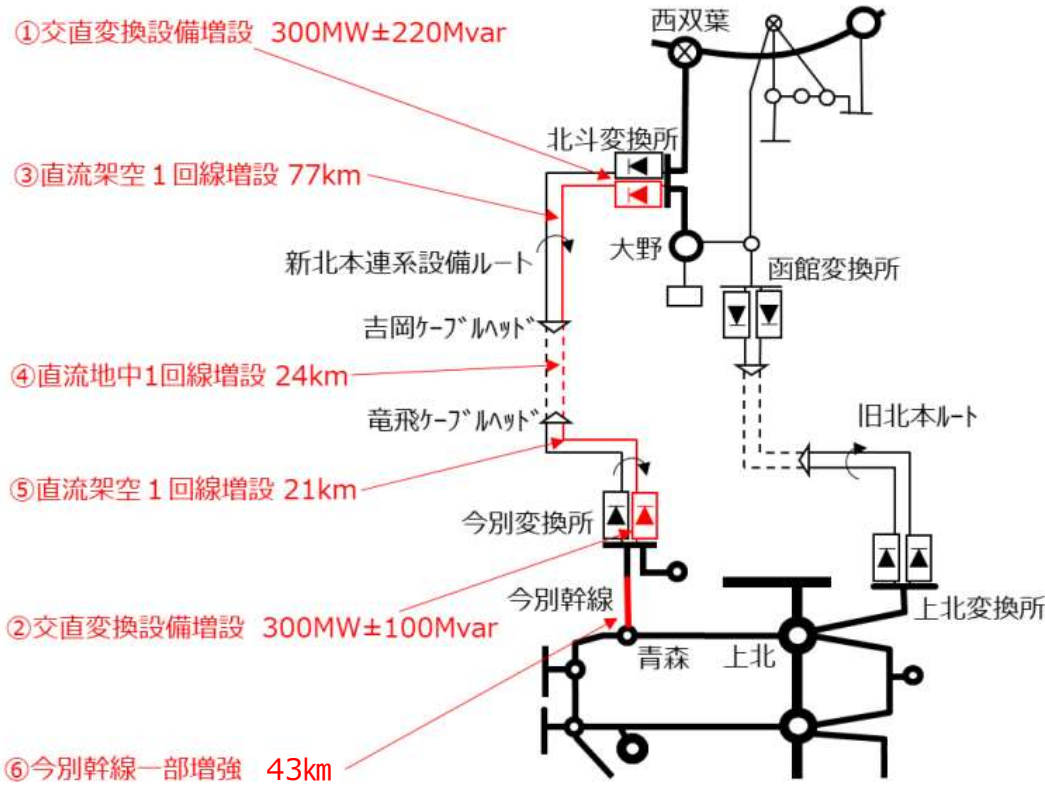
■ 東北東京間の連系線を455万kW（573万kW→1,028万kW）増強する。



- ◆費用の概算額：3,539億円
 工事費の概算額：1,533億円
 運転維持費の概算額：2,006億円
- ◆工事完了予定時期：2027年11月
- ◆事業実施主体：東北NW、東京PG

工事区間	個別工事件名	事業実施主体
区間2	⑥ 宮城中央(変)送電線引出	東北NW
	② 宮城丸森幹線新設	東北NW
	④ 宮城丸森(開)既設送電線引込	東北NW
区間1	⑤ 宮城丸森開閉所新設	東北NW
	① 丸森いわき幹線新設	東北NW
	南いわき(開)PCM/ル-取替	東京PG
	③ 相馬双葉幹線接続変更	東北NW
その他	③ 福島幹線山線No.10鉄塔建替	東京PG
	- 調相設備整備、給電システム改修 系統安定化システム整備	東北NW
	- 給電システム改修	東京PG

■ 北海道本州間の連系設備を30万kW（90万kW→120万kW）増強する。



- ◆ 費用の概算額：1,014億円
 工事費の概算額：479億円
 運転維持費の概算額：535億円
- ◆ 工事完了予定時期：2027年度末
- ◆ 事業実施主体：北海道NW、東北NW

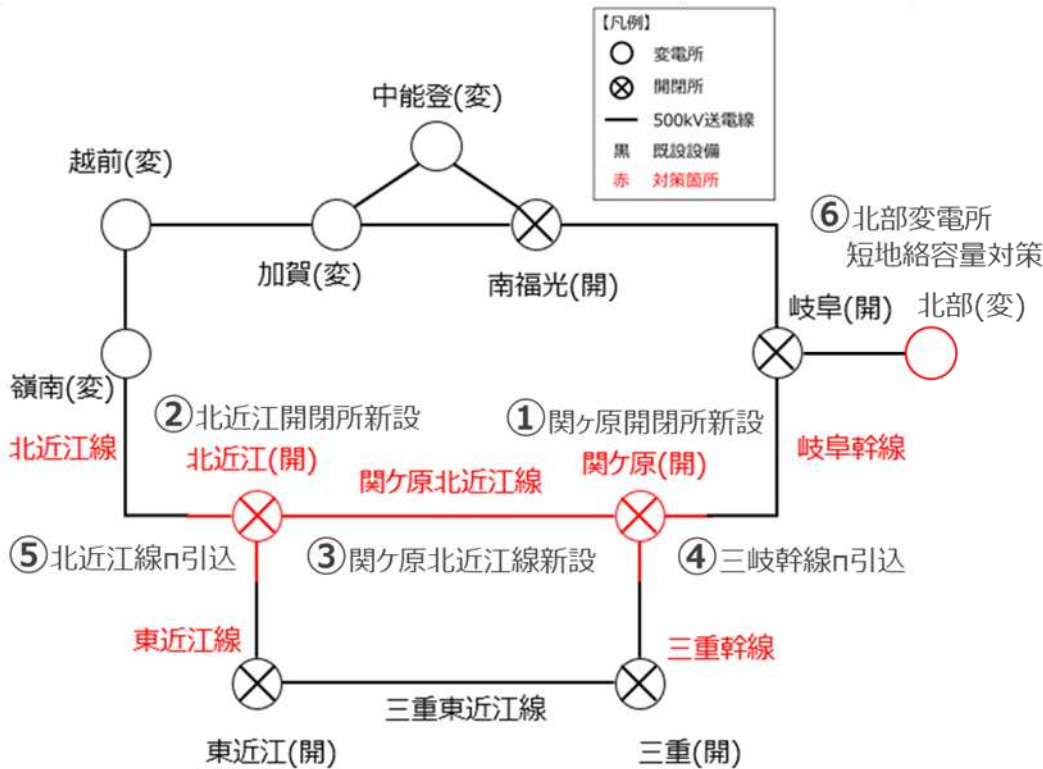
個別工事件名	事業実施主体
① 北斗変換所交直変換設備	北海道NW
② 今別変換所交直変換設備	北海道NW
③ 250kV直流架空送電線増設（北海道側）	北海道NW
④ 250kV直流地中送電線増設	北海道NW
⑤ 250kV直流架空送電線増設（本州側）	北海道NW
⑥ 275kV今別幹線一部増強	東北NW
— システム改修	北海道NW 東北NW
— 共通設備	北海道NW

■ 中部関西間連系線運用容量を300万kW程度（300万kW程度→600万kW程度）増強する。

- ◆ 費用の概算額：1,218億円
 工事費の概算額：590億円
 運転維持費の概算額：628億円

◆ 工事完了予定時期：2030年6月

◆ 事業実施主体：中部PG、関西送配電



個別工事件名	事業実施主体
① 関ヶ原開閉所新設	中部PG
② 北近江開閉所新設	関西送配電
③ 関ヶ原北近江線新設	中部PG
④ 三岐幹線n引込	中部PG
⑤ 北近江線n引込	関西送配電
⑥ 北部変電所短地絡容量対策	中部PG
— 電磁誘導対策	中部PG・関西送配電
— 給電システム改修	中部PG・関西送配電
— 通信設備	中部PG・関西送配電

■ 中国九州間連系設備の運用容量を100万kW程度増強する。

◆ 費用の概算額：9,796億円

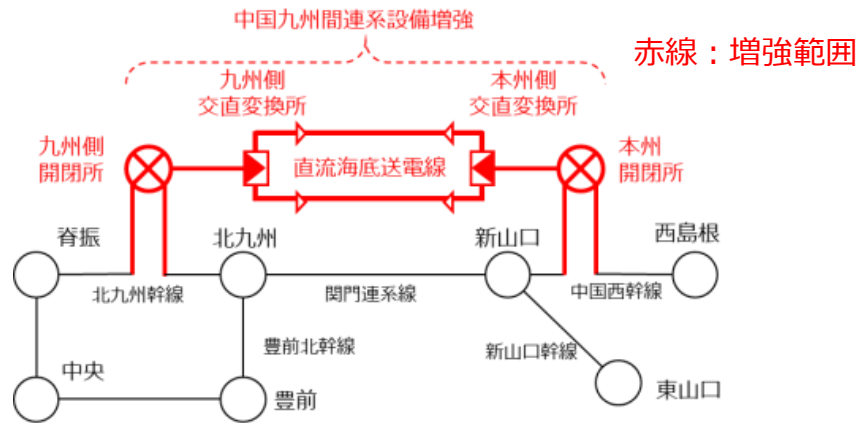
工事費の概算額：4,412億円

運転維持費の概算額：5,384億円

◆ 工事完了予定時期：2039年3月

※工期13年6ヶ月程度から11年程度への短縮の可能性について検討し可能な限り早期運開を目指す。2030年度末を目途に工事の完了時期の見直し可否を検討。

◆ 事業実施主体：中国NW、九州送配電、電発NW



*交流区間は2回線を1本線で表示



増強後の運用容量

<5月平日昼間>
 ・九州⇒本州向き運用容量：301万kW (現状201万kW)
 ・本州⇒九州向き運用容量：115万kW (現状15万kW)

<8月平日昼間>
 ・九州⇒本州向き運用容量：322万kW (現状222万kW)
 ・本州⇒九州向き運用容量：127万kW (現状27万kW)

個別工事件名	事業実施主体
① 本州側交直変換所新設	電発NW
② 九州側交直変換所新設	九州送配電
③ 本州側開閉所新設	中国NW
④ 九州側開閉所新設	九州送配電
⑤ 本州側直流架空送電線新設	電発NW
⑥ 直流海底送電線新設	九州送配電
⑦ 九州側直流架空送電線新設	九州送配電
⑧ 中国西幹線本州側開閉所n引込	中国NW
⑨ 本州側交流架空送電線新設	中国NW
⑩ 九州側交流架空送電線新設	九州送配電
⑪ 北九州幹線九州側開閉所n引込	九州送配電
— 調相設備新設	中国NW
— 系統安定化装置取替他	中国NW
— 系統安定化装置新設他	九州送配電
— 通信設備	中国NW・九州送配電

I. 進捗状況

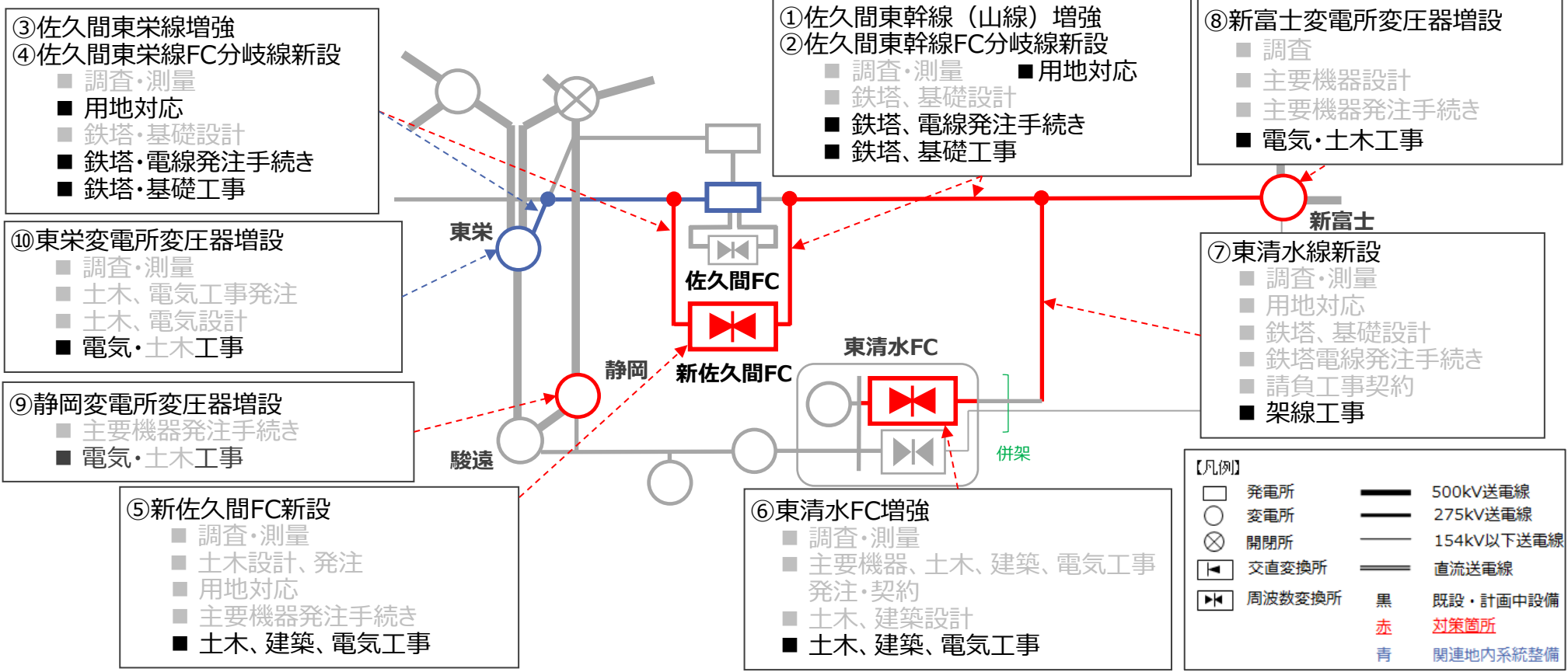
- I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画（第34回 進捗報告）
（2016年6月 広域系統整備計画策定、2028年度12月 増強完了予定）
- I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画（第33回 進捗報告）
（2017年2月 広域系統整備計画策定、2027年11月 増強完了予定）
- I-3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画（第20回 進捗報告）
（2021年5月 広域系統整備計画策定、2027年度末 増強完了予定）
- I-4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画（第8回 進捗報告）
（2024年6月 広域系統整備計画策定、2030年6月 増強完了予定）
- I-5 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画（第2回 進捗報告）
（2025年10月 広域系統整備計画策定、2039年3月 増強完了予定）

II. 作業停止計画の調整状況

III. 概算工事費の変動状況

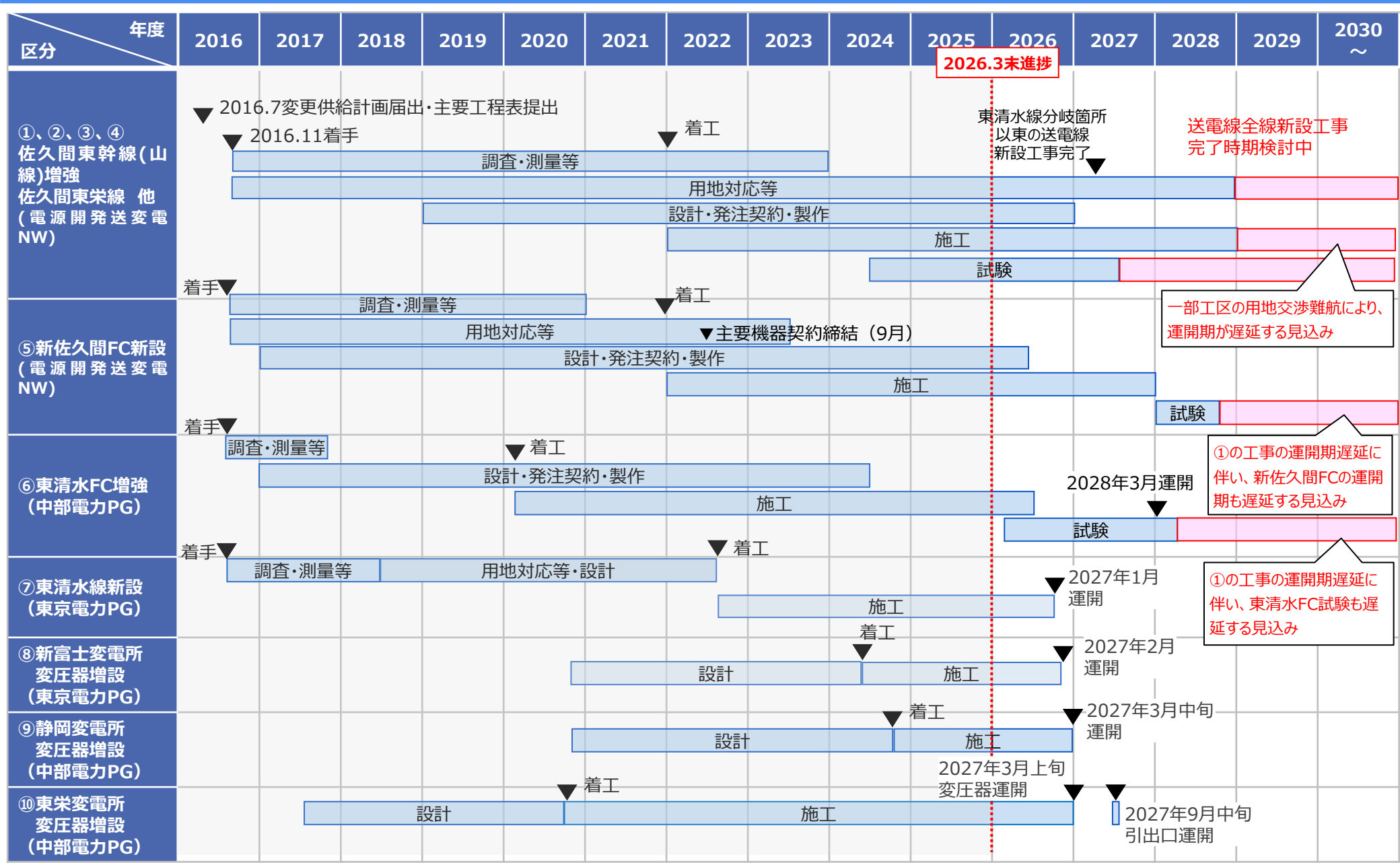
進捗状況の確認

■ 事業実施主体より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年3月末時点）の進捗状況が提出され、①の工事の用地交渉難航箇所において任意交渉が長期化していることを踏まえ、土地収用法に基づく手続きを並行して進める必要があると判断したため、この手続きにより①の運開期が遅延する見込みとの報告が電発NWよりあった。段階的に運開を進め、最終的な運開期は2030年3月以降になる見込みとのこと。本事象については、今後計画評価及び検証小委員会にて運開期等について確認していく。



主要工程

□ : 前回からの変更箇所



2026.3末進捗

東清水線分岐箇所
以東の送電線
新設工事完了

送電線全線新設工事
完了時期検討中

一部工区の用地交渉難航により、
運開期が遅延する見込み

①の工事の運開期遅延に
伴い、新佐久間FCの運開
期も遅延する見込み

①の工事の運開期遅延に
伴い、東清水FC試験も遅
延する見込み

2028年3月運開

2027年1月
運開

2027年2月
運開

2027年3月中旬
運開

2027年3月上旬
変圧器運開

2027年9月中旬
引出口運開

I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (①佐久間東幹線 (山線) 増強)

基礎生コン打設(7工区)



【 3 / 2 撮影】

鉄塔組立(15工区)



【 2 / 24 撮影】

電線工事(13工区)



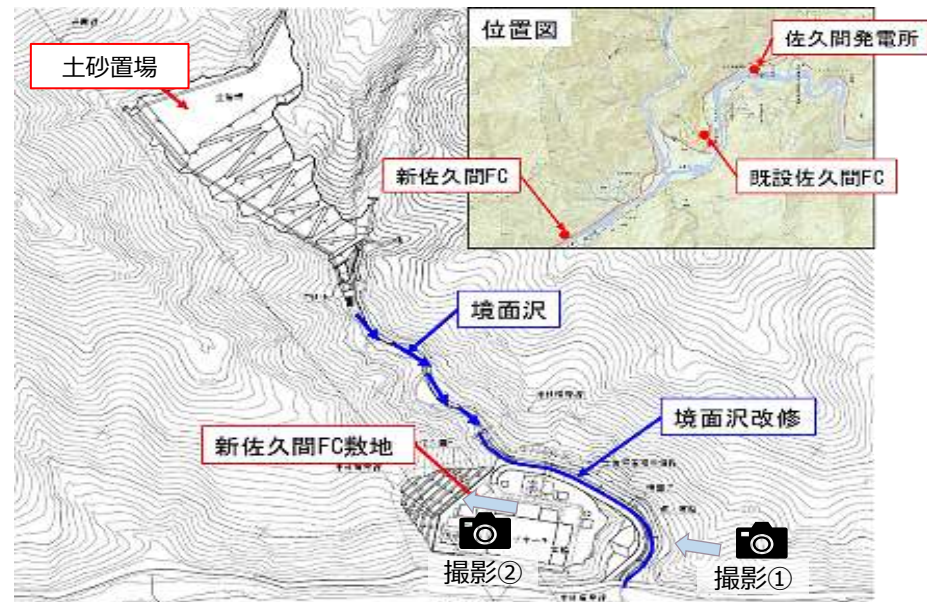
【 3 / 3 撮影】

電線撤去(7工区)

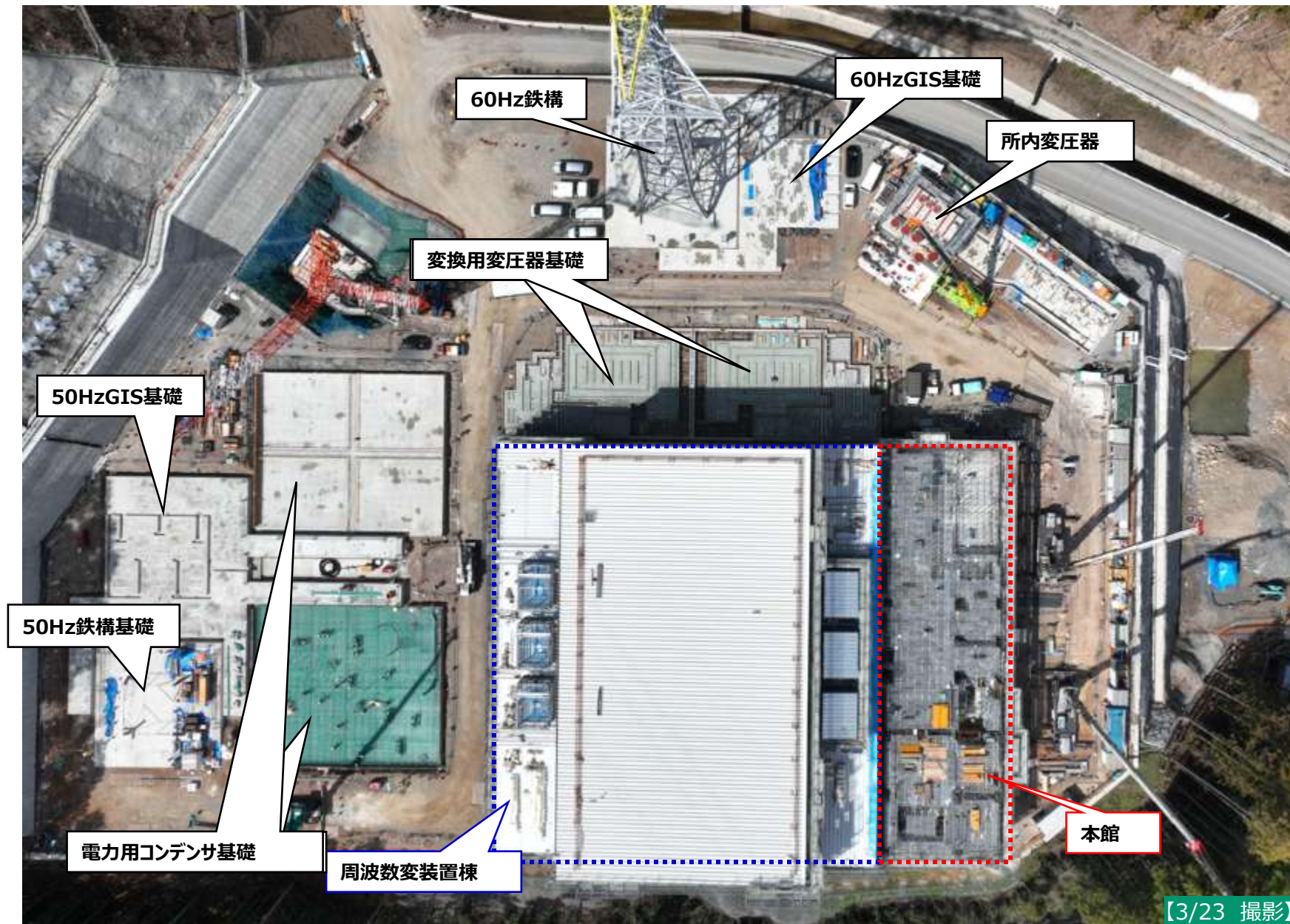


【 3 / 2 撮影】

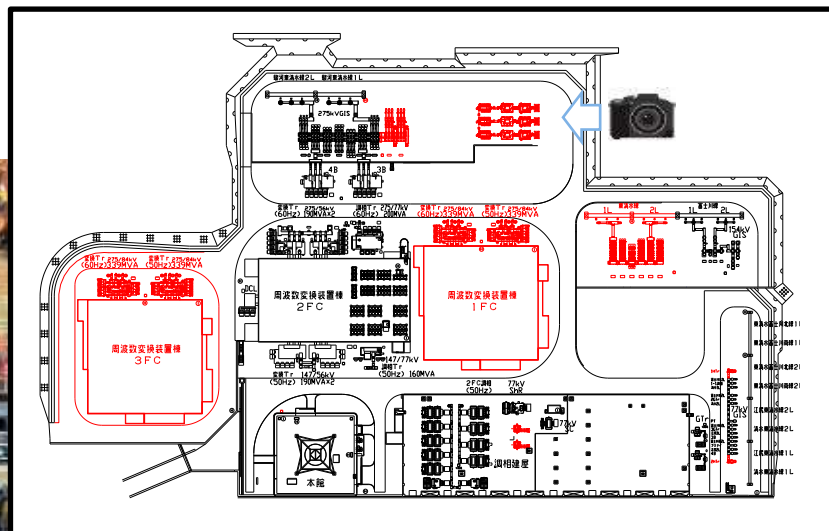
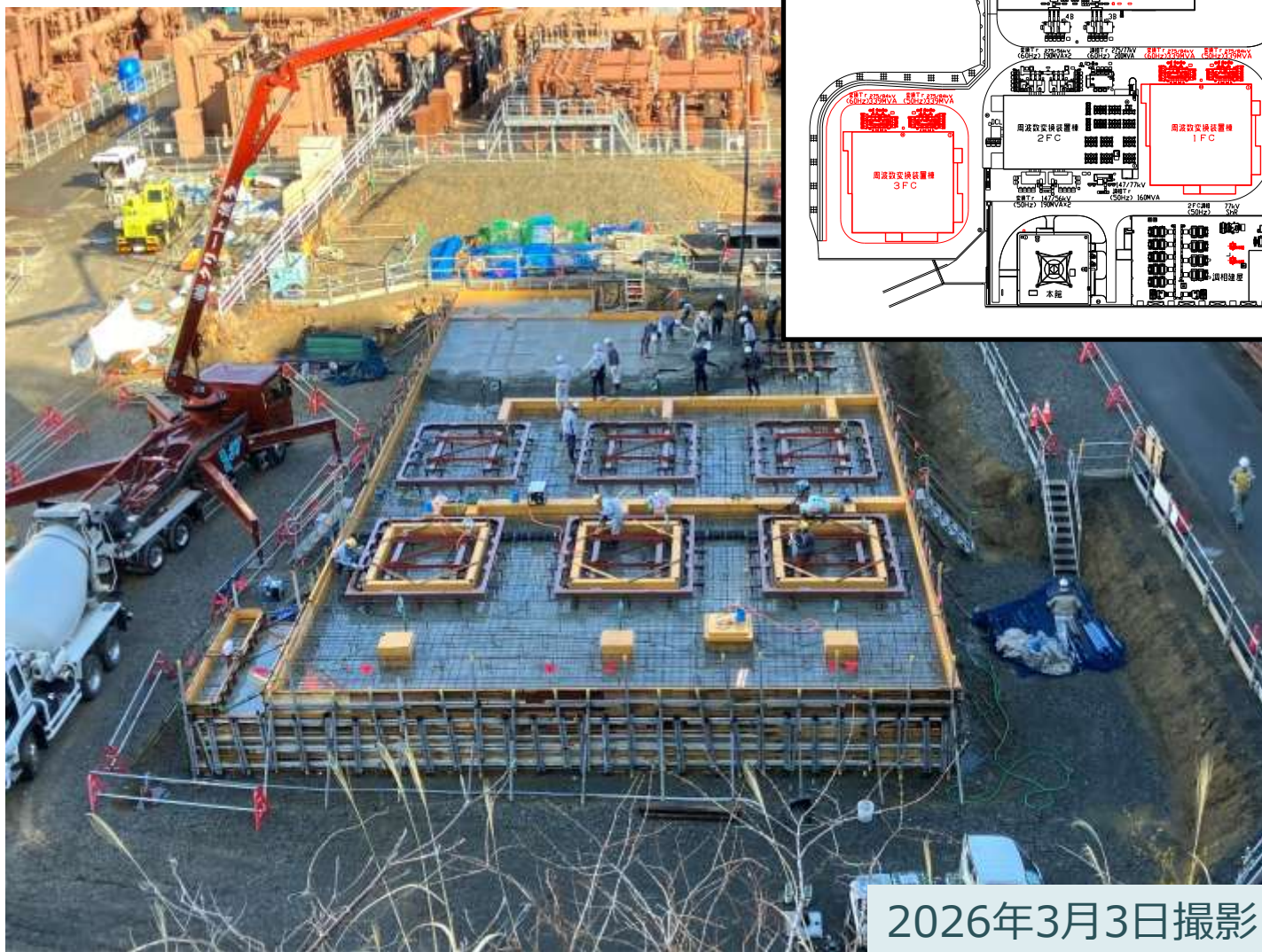
I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (⑤新佐久間FC新設)



I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (⑤新佐久間FC新設)



交流フィルタ基礎工事中



2026年3月3日撮影

< 1工区：架線工事・仮設撤去 >

富士川線No.2



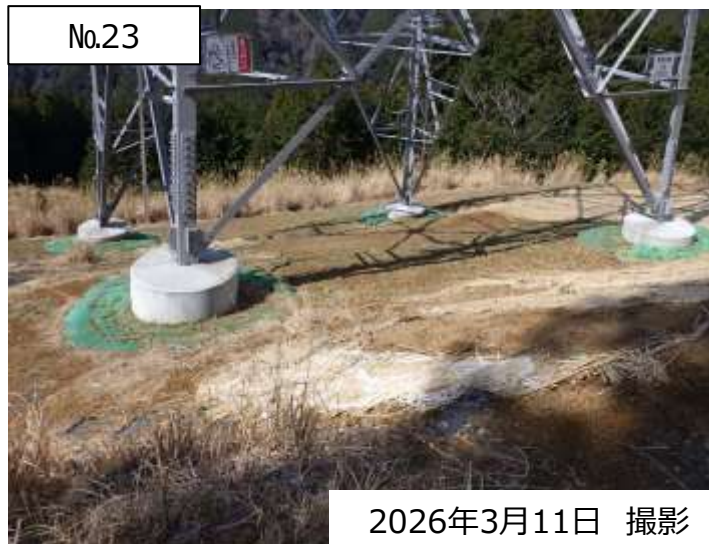
No.17



No.21



No.23



< 2 工区：仮設工事・仮設撤去工事 >

No.30・No.31基地



No.30・No.31基地



佐久間東西
幹線No.144



佐久間東西
幹線No.144



<500kV変圧器エリア>



2026年3月4日 撮影



2026年3月4日 撮影

500kV GIS基礎工事実施中

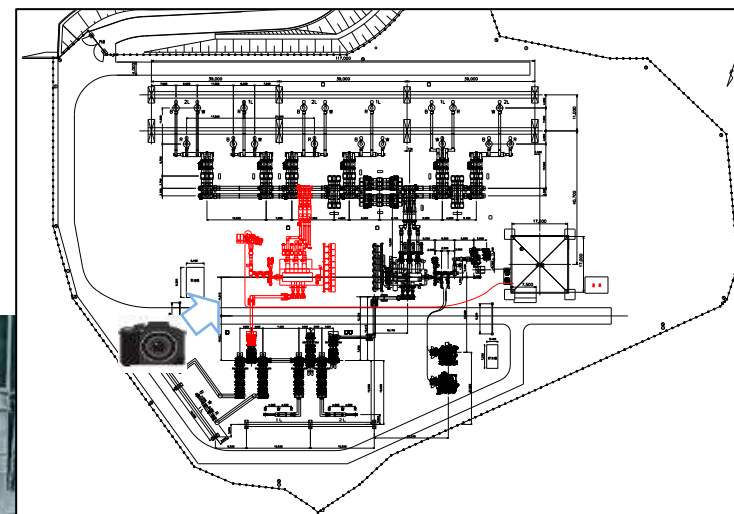
<275kVエリア>



2026年3月4日 撮影

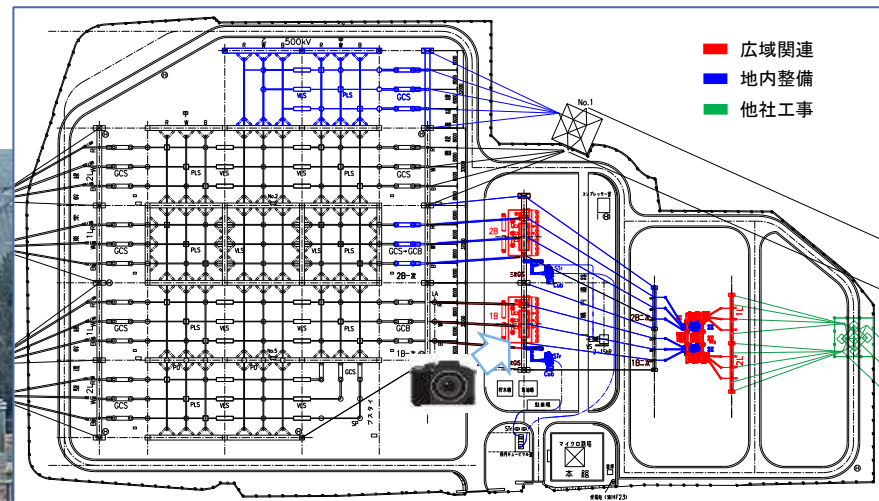
275kV佐久間東幹山線GIS組立中

3 B 変圧器基礎工事完了



2026年2月27日撮影

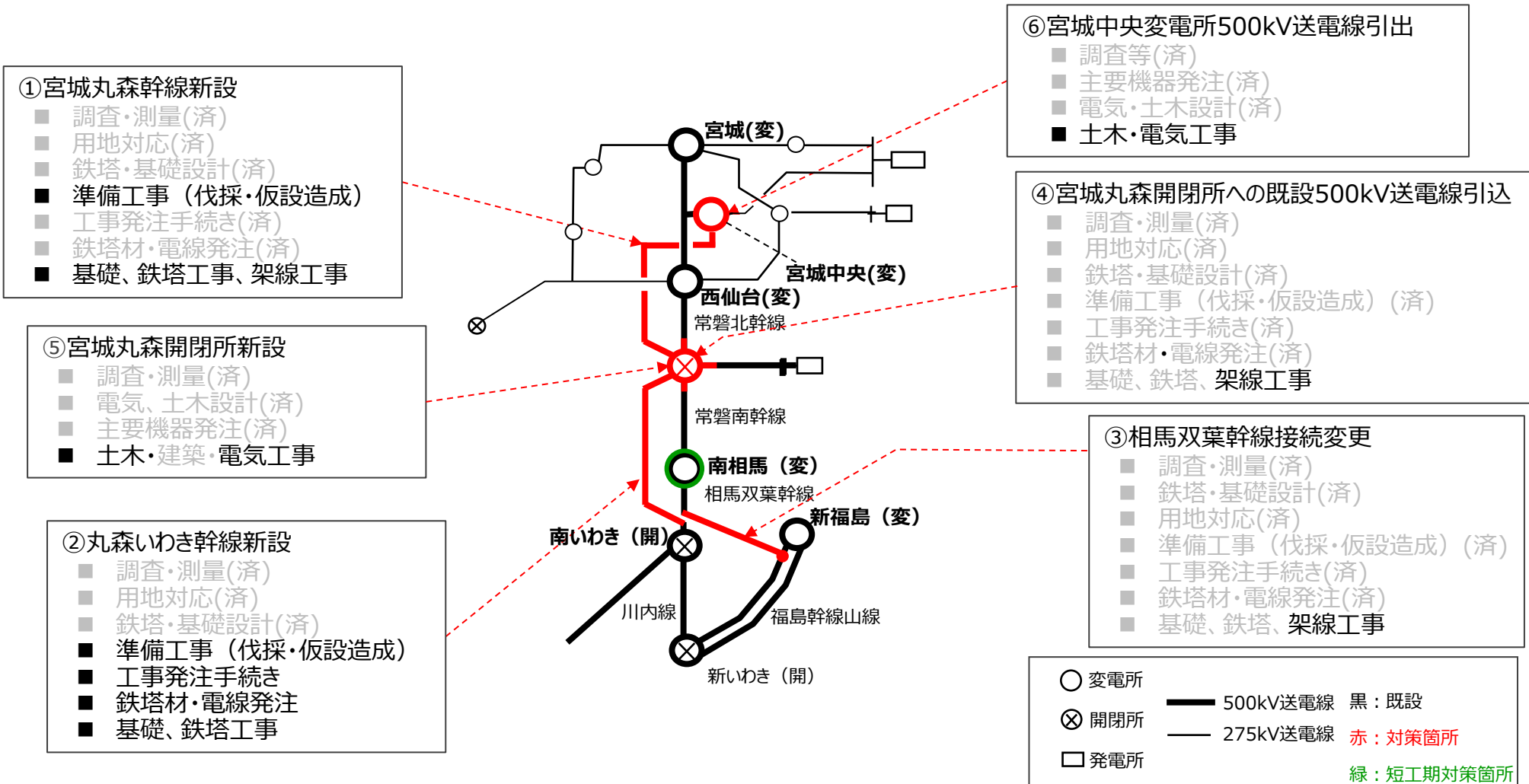
1B変圧器基礎工事完了



2026年2月27日撮影

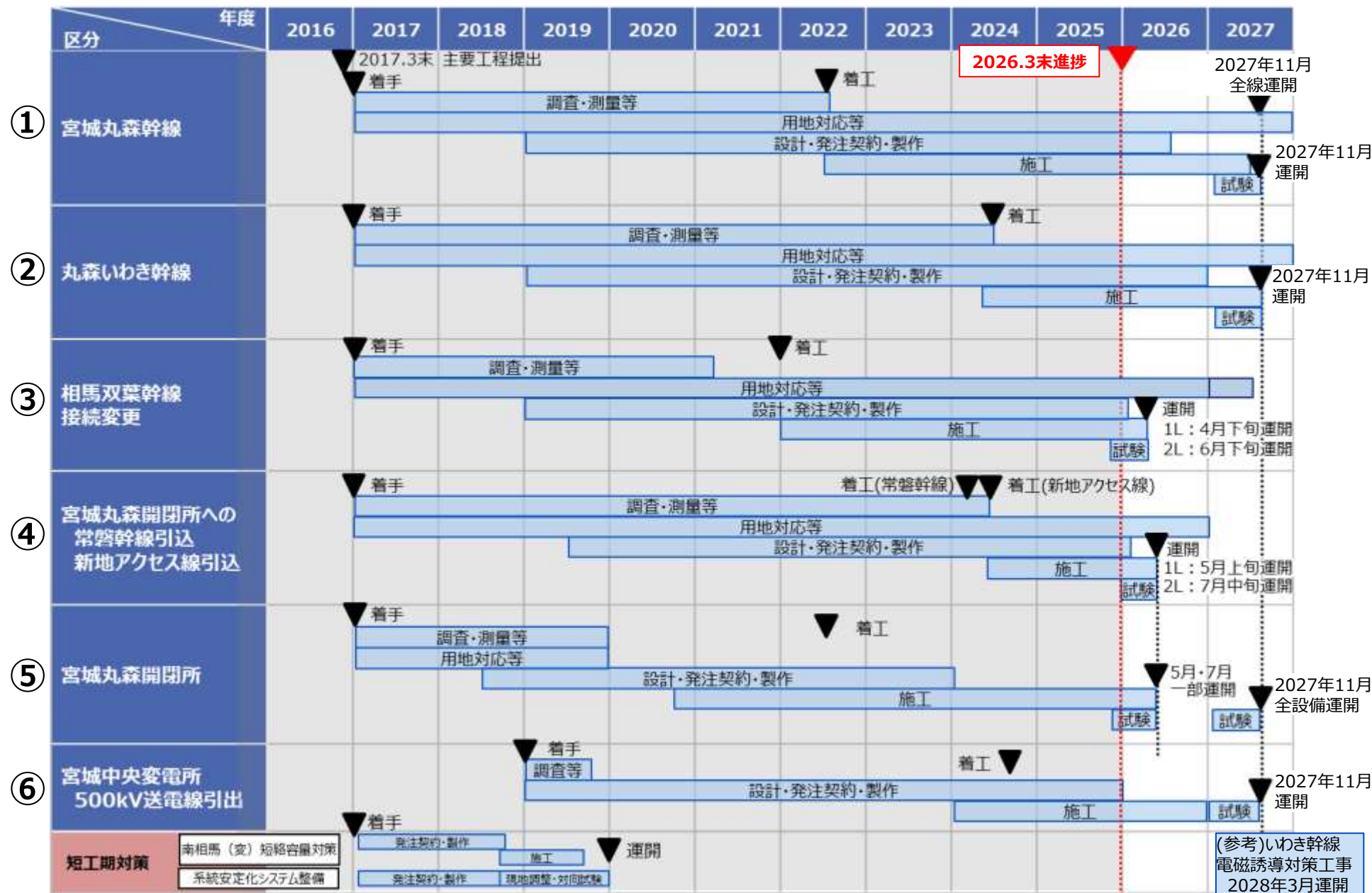
進捗状況の確認

■ 事業実施主体（東北電力NW、東京電力PG）より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年3月末時点）の進捗状況が提出され、3月末時点において整備計画の完了時期に変更がないことを確認した。



I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画 主要工程

□ : 前回からの変更箇所



(参考)いわき幹線
電磁誘導対策工事
2028年3月運開

I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画 工事の状況 (①宮城丸森幹線新設)

【撮影時期】 2026年1月～3月

A. 鉄塔組立工事(No.11)



B. 鉄塔基礎工事(No.49)



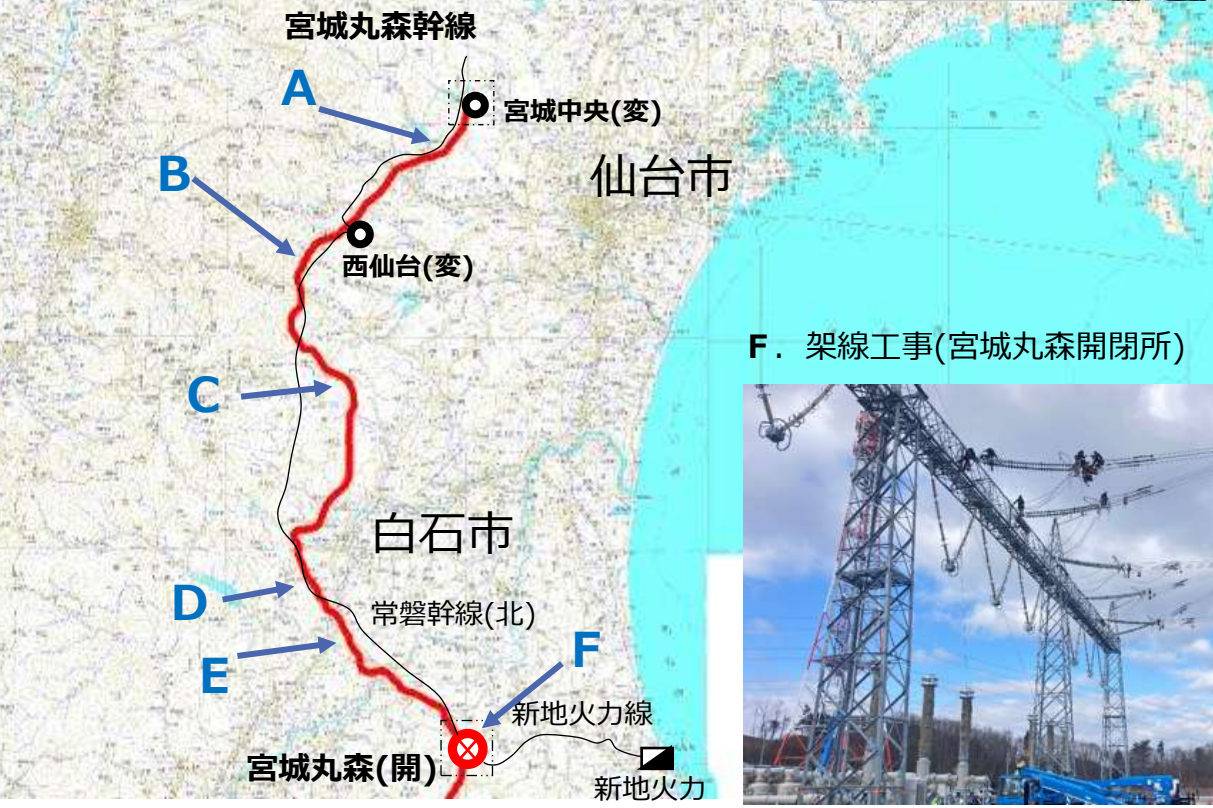
C. 架線工事(No.82)



D. 鉄塔基礎工事(No.132)



E. 架線工事(No.145)



F. 架線工事(宮城丸森開閉所)



I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画 工事の状況 (②丸森いわき幹線新設)

【撮影時期】 2026年1月～3月

A. 鉄塔組立工事 (No.8)



B. 鉄塔基礎工事 (No.28)



C. 鉄塔基礎工事 (No.73)



D. 鉄塔組立工事 (No.101)



E. 鉄塔基礎工事 (No.123)



F. 鉄塔組立工事 (No.134)



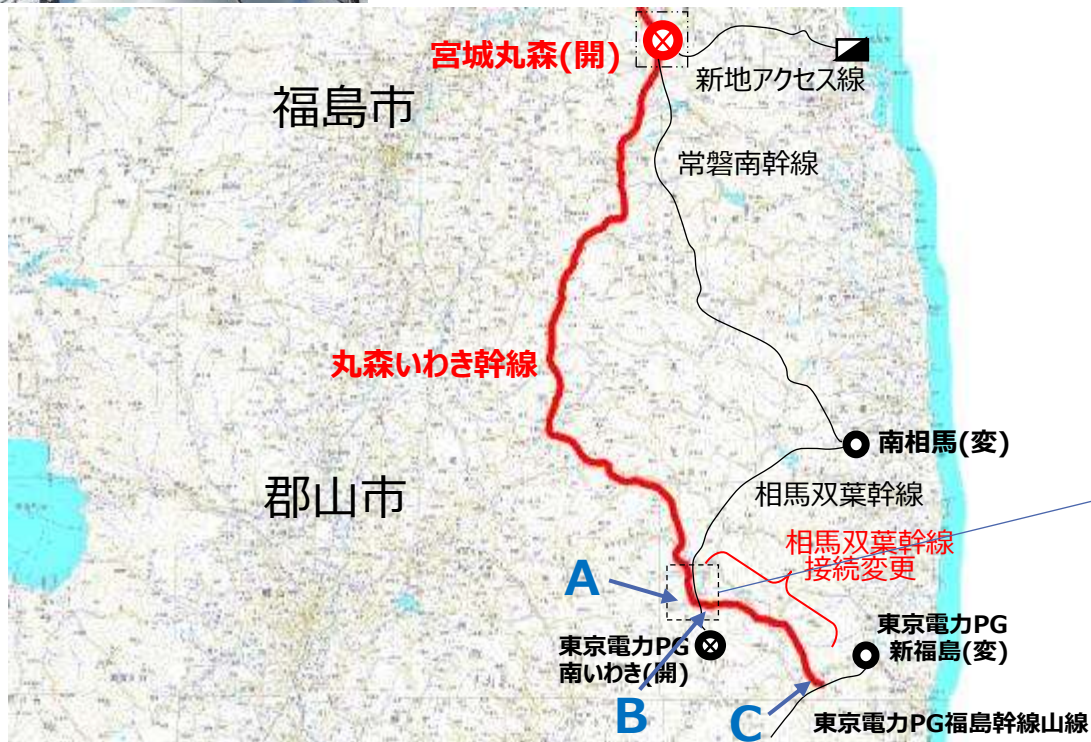
A. 鉄塔組立工事 (No.55-1)



B. 架線工事 (No.55-56防護施設)



C. 架線工事 (No.86)



工事の状況 (③相馬双葉幹線接続変更(東京PG))

<架線工事>



架線工事 (1号線・2号線) 完了 : 2025年9月25日 撮影



架線工事 (1号線) 完了 : 2025年6月30日 撮影

工事の状況 (④宮城丸森開閉所への既設500kV送電線引込)

【撮影時期】 2026年1月～3月

A. 架線工事 (新地アクセス線No.50)



B. 架線工事 (新地アクセス線No.52)



C. 架線工事 (宮城丸森開閉所)





A | GIS据付調整



B | 配電盤据付



C | 諸試験



D | 付帯工事



A | 接地工事

B | 機械基礎工事

C | 鉄構組立

D | 付帯工事

進捗状況の確認

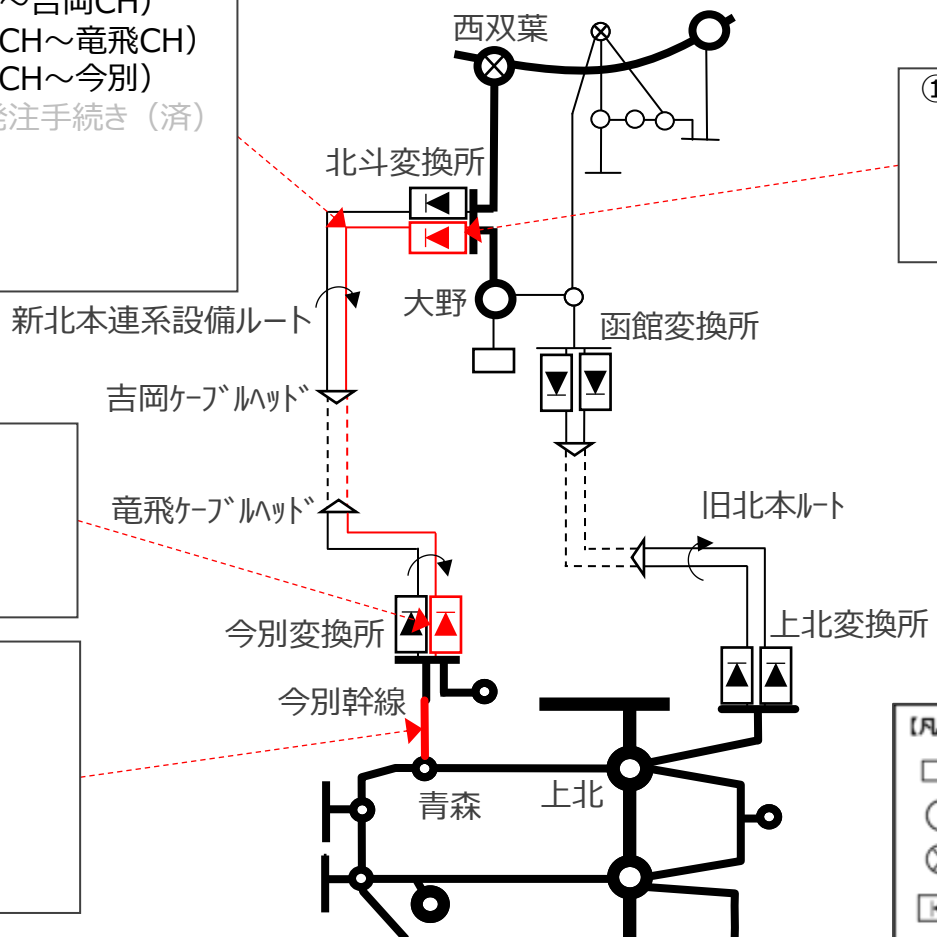
■ 事業実施主体（北海道電力NW、東北電力NW）より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年3月末時点）の進捗状況が提出され、3月末時点において整備計画の完了時期に変更がないことを確認した。

- ③北斗今別直流幹線増設（北斗～吉岡CH）
- ④北斗今別直流幹線増設（吉岡CH～竜飛CH）
- ⑤北斗今別直流幹線増設（竜飛CH～今別）
- 資材（鉄塔、電線、ケーブル）発注手続き（済）
- 工事発注手続き（済）
- 調査（済）
- 用地対応（済）
- 鉄塔・電線・ケーブル工事

- ①北斗変換所交直変換設備増設
- 土木、建築設計（済）
- 主要機器発注手続き（済）
- 建築工事発注手続き（済）
- 土木・建築・電気工事

- ②今別変換所交直変換設備増設
- 土木、建築設計（済）
- 主要機器発注手続き（済）
- 建築工事発注手続き（済）
- 土木・建築・電気工事

- ⑥今別幹線一部増強
- 調査（済）
- 用地対応（済）
- 資材（電線）発注手続き（済）
- 工事発注手続き（済）
- 準備工事（伐採・仮設造成）
- 架線工事

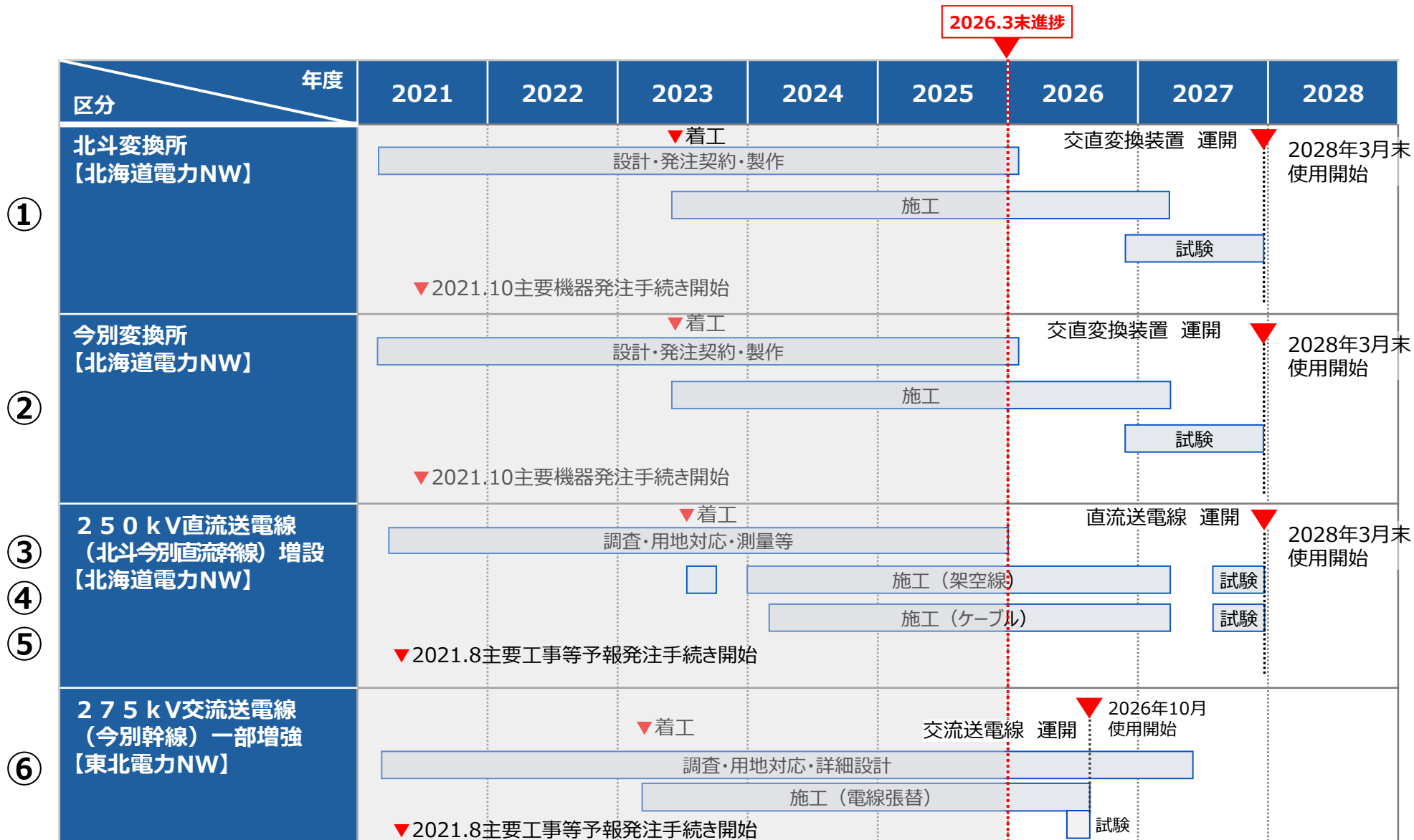


【凡例】

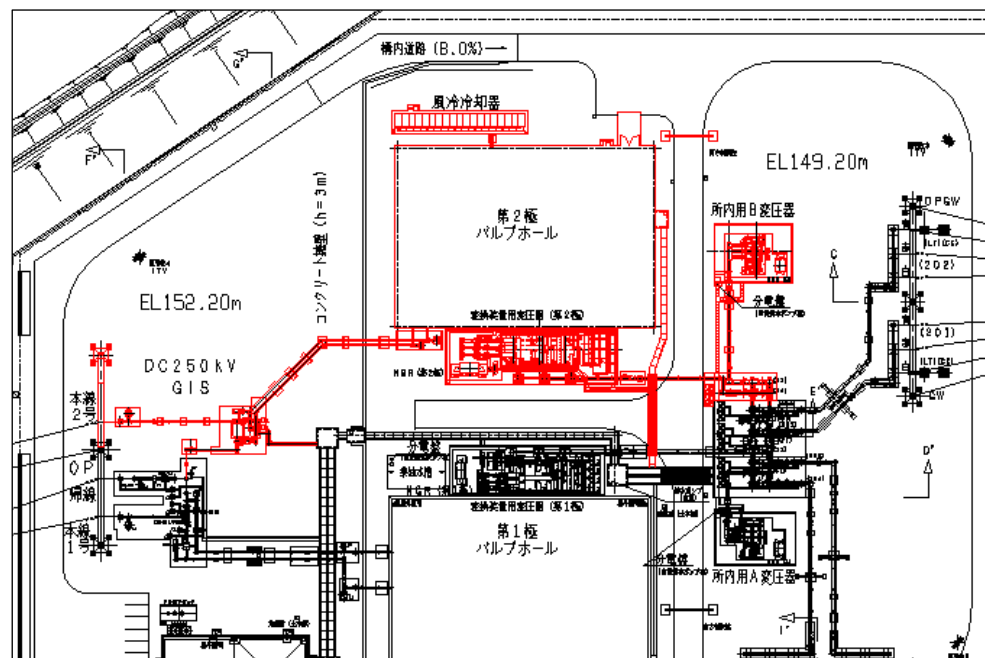
□	発電所	—	500kV送電線
○	変電所・特高需要	—	275kV送電線
⊗	開閉所	—	187kV送電線および直流架空送電線
◀	交直変換所	- - -	直流地中送電線
◁	ケーブルヘッド	黒	既設設備
		赤	対策箇所

主要工程

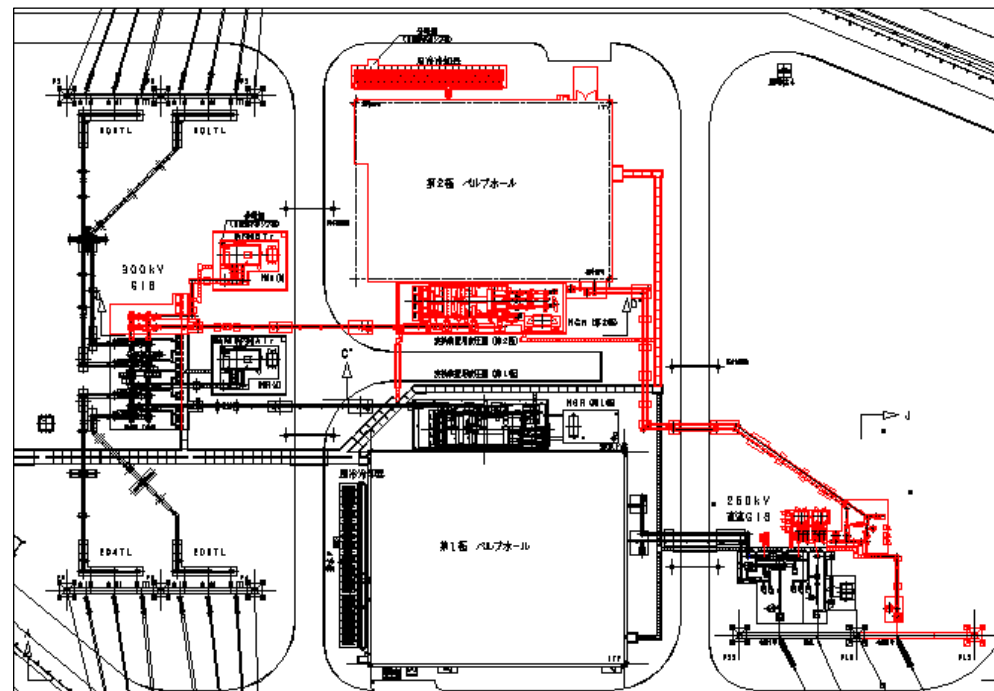
□ : 前回からの変更箇所



冬季工事休止のため
実施状況写真無し



冬季工事休止のため
実施状況写真無し



I-3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画 工事の状況 (③・④・⑤北斗今別直流幹線増設)



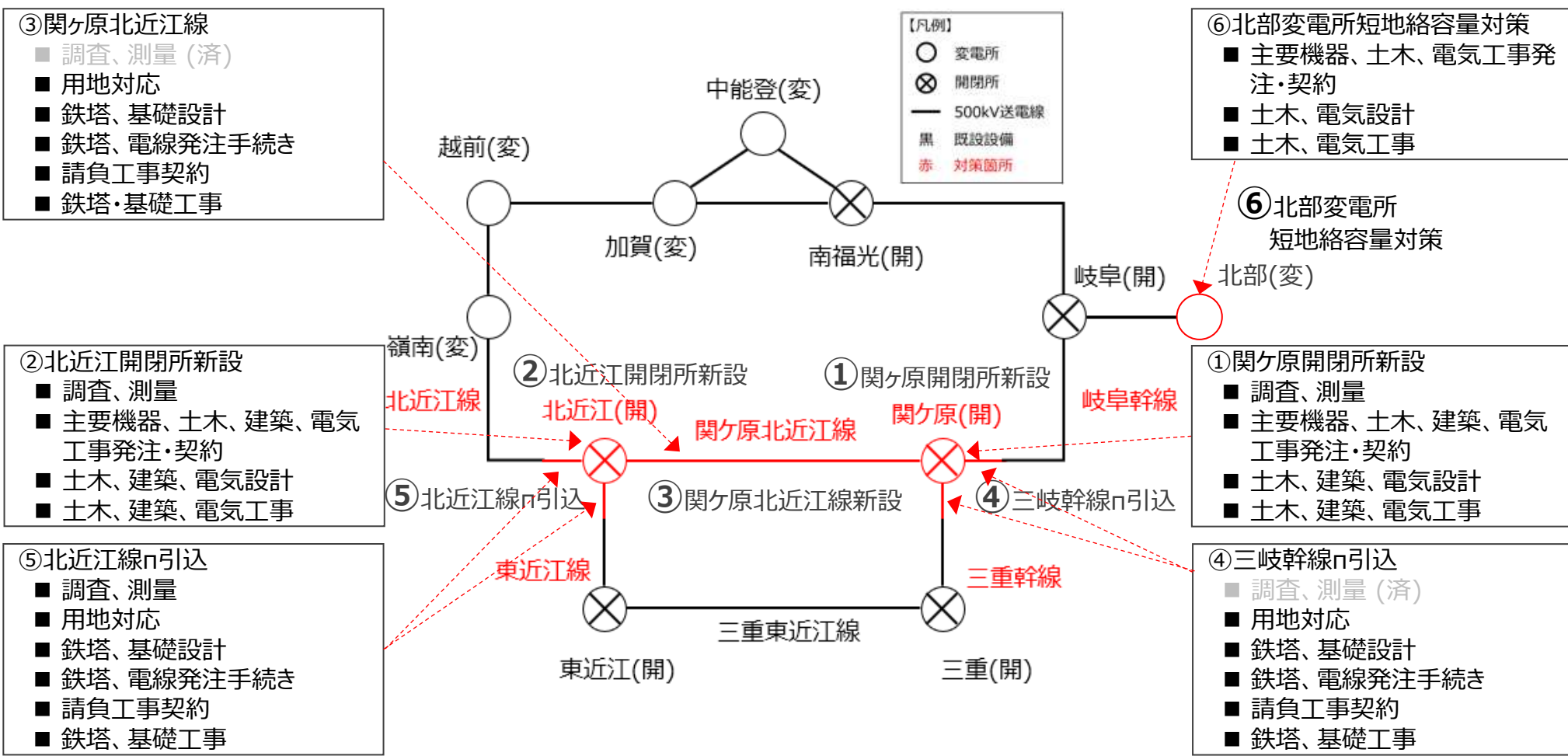
冬季工事休止のため
実施状況写真無し

冬季工事休止のため
実施状況写真無し



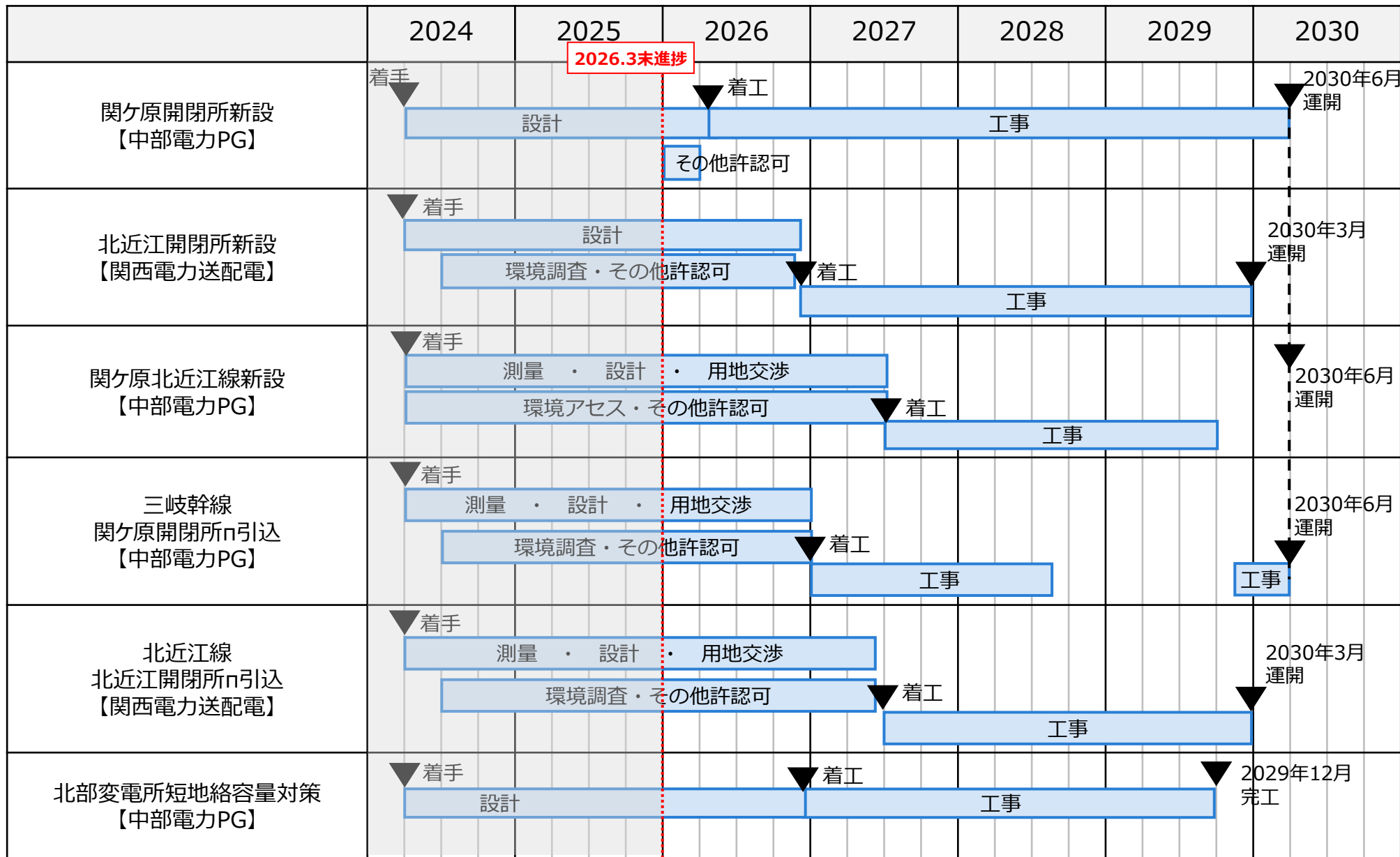
進捗状況の確認

■ 事業実施主体（中部電力PG、関西電力送配電）より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年3月末時点）の進捗状況が提出され、3月末時点において整備計画の完了時期に変更がないことを確認した。

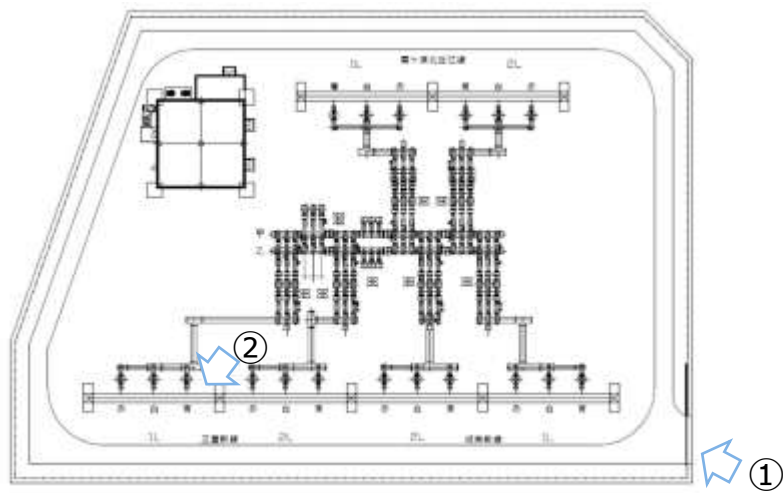


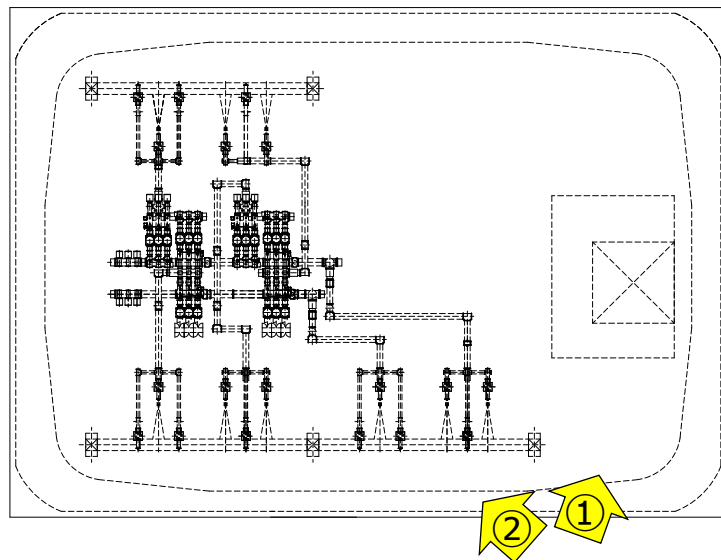
主要工程

□ : 前回からの変更箇所



I-4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画 工事の状況 (①関ヶ原開閉所新設)





①本館設置予定箇所 (2024年4月10日撮影)



②GIS設置予定箇所 (2024年4月10日撮影)

進捗状況の確認

■ 事業実施主体（中国電力NW、九州電力送配電、電源開発送変電NW）より送配電等業務指針第53条に基づき四半期（2026年3月末時点）の進捗状況が提出され、3月末時点において整備計画の完了時期に変更がないことを確認した。

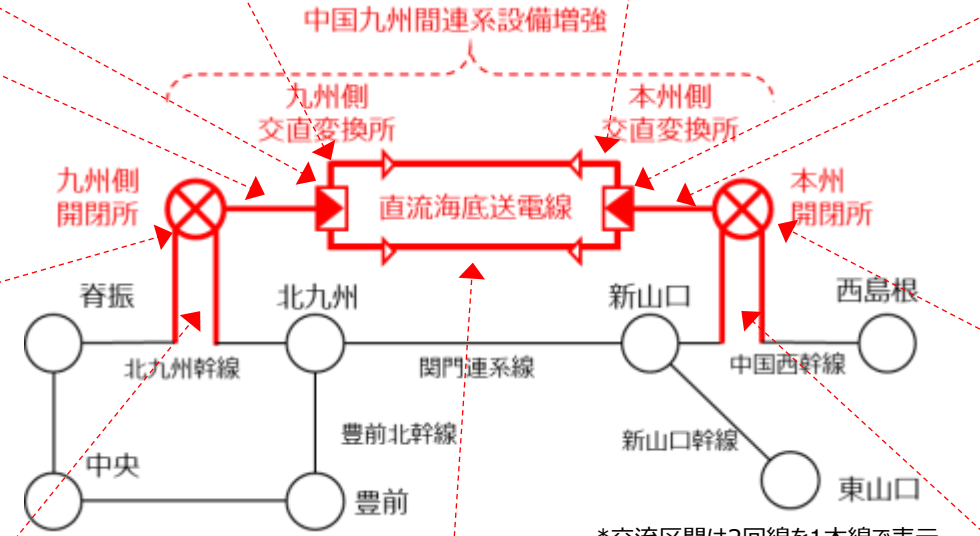
- ②九州側交直変換所
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
 - 土木、建築、電気設計
 - 土木、建築、電気工事

- ⑦九州側直流架空送電線
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 鉄塔、基礎設計
 - 鉄塔、電線発注手続き
 - 請負工事契約
 - 鉄塔・基礎工事

- ⑤本州側直流架空送電線
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 鉄塔、基礎設計
 - 鉄塔、電線発注手続き
 - 請負工事契約
 - 鉄塔・基礎工事

- ①本州側交直変換所
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
 - 土木、建築、電気設計
 - 土木、建築、電気工事

- ⑩九州側交流架空送電線
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 鉄塔、基礎設計
 - 鉄塔、電線発注手続き
 - 請負工事契約
 - 鉄塔・基礎工事



- ⑨本州側交流架空送電線
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 鉄塔、基礎設計
 - 鉄塔、電線発注手続き
 - 請負工事契約
 - 鉄塔・基礎工事

- ④九州側開閉所
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
 - 土木、建築、電気設計
 - 土木、建築、電気工事

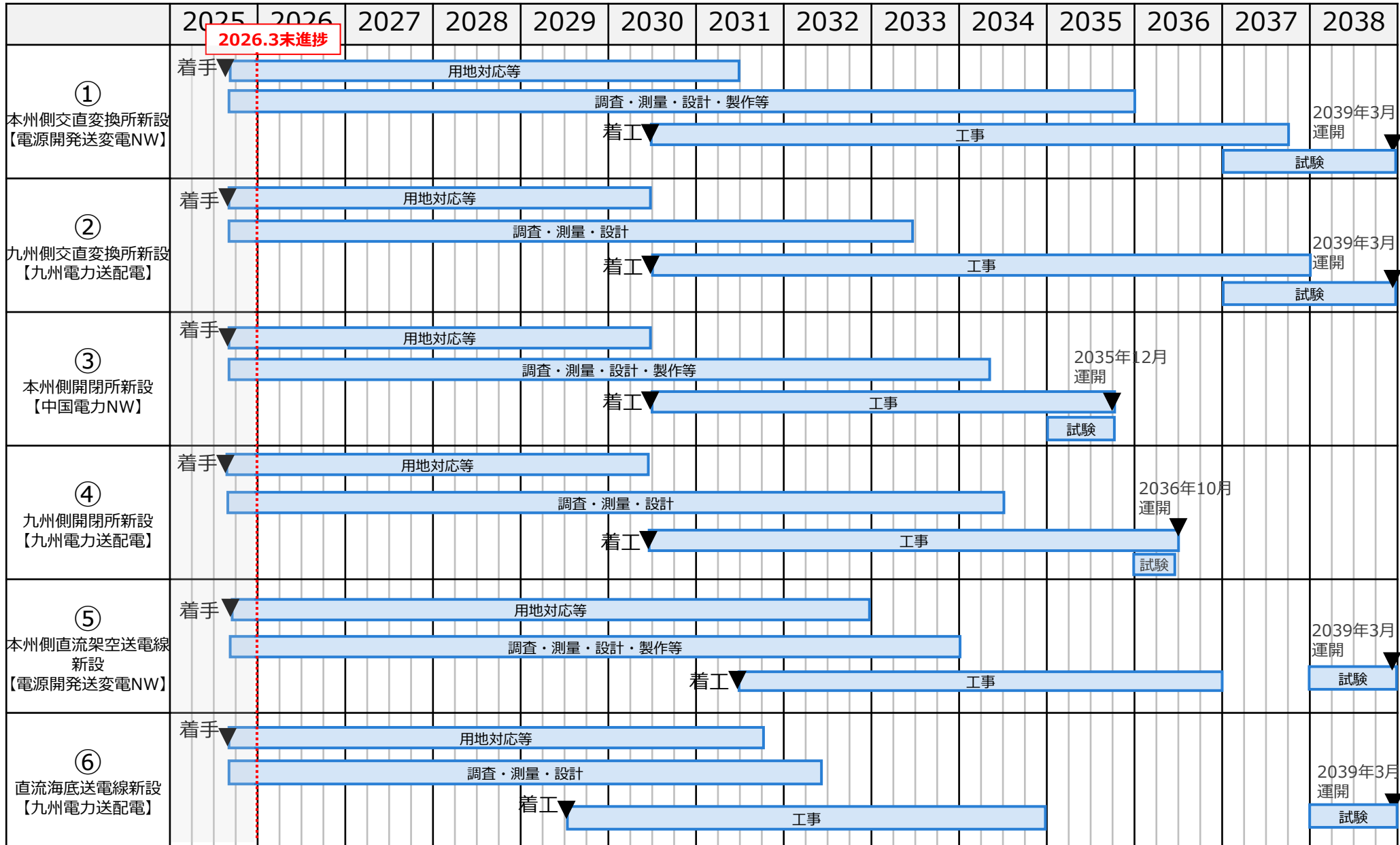
- ③本州側開閉所
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 主要機器、土木、建築、電気工事発注・契約
 - 土木、建築、電気設計
 - 土木、建築、電気工事

- ⑪北九州幹線九州側開閉所n引込
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 鉄塔、基礎設計
 - 鉄塔、電線発注手続き
 - 請負工事契約
 - 鉄塔・基礎工事

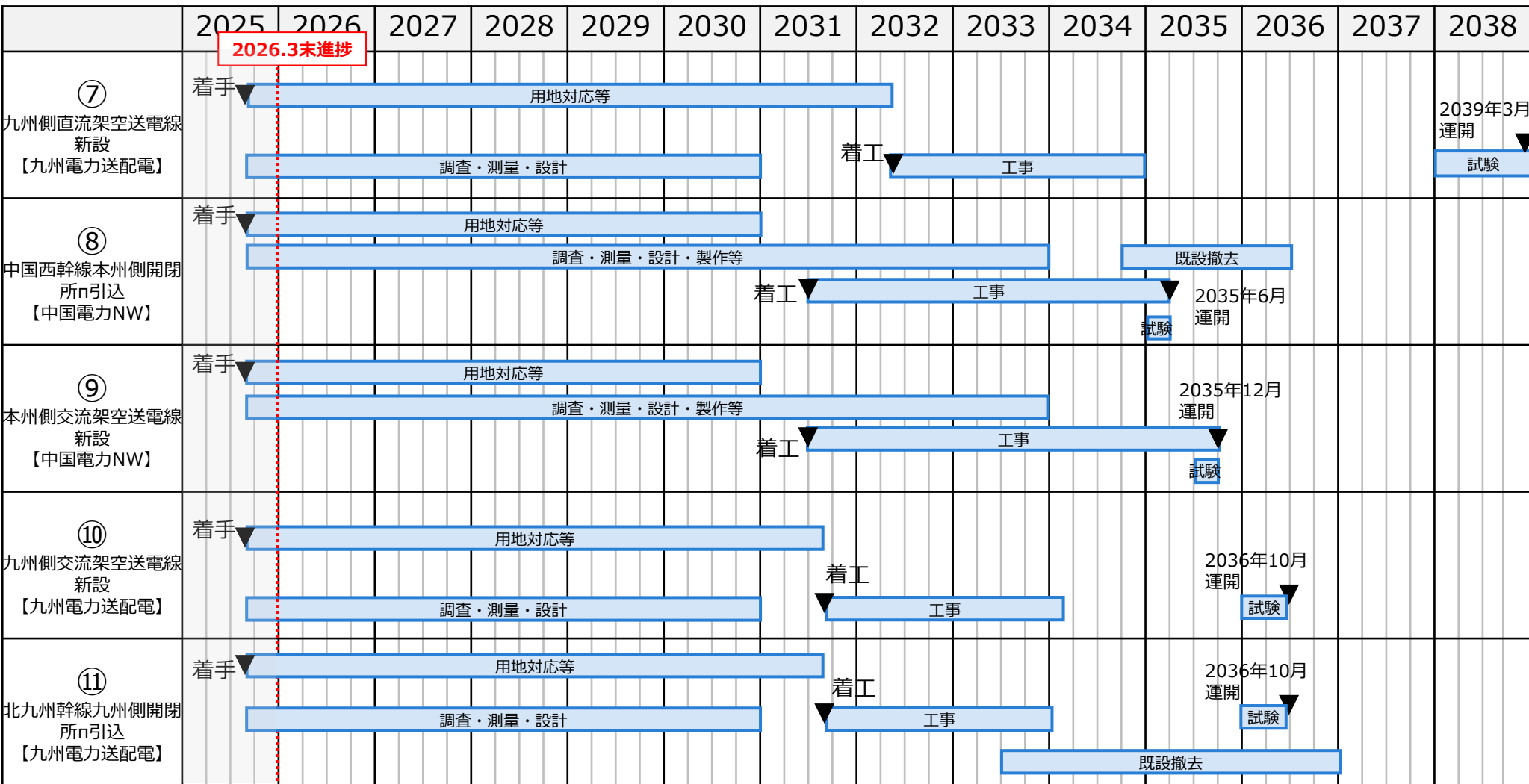
- ⑥直流海底送電線
- 調査、測量
 - 用地対応
 - ケーブル設計
 - ケーブル発注手続き
 - 請負工事契約
 - ケーブル工事

- ⑧中国西幹線本州側開閉所n引込
- 調査、測量
 - 用地対応
 - 鉄塔、基礎設計
 - 鉄塔、電線発注手続き
 - 請負工事契約
 - 鉄塔・基礎工事

主要工程 (1 / 2)



主要工程 (2 / 2)



I. 進捗状況

- I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画（第34回 進捗報告）
（2016年6月 広域系統整備計画策定、2028年度12月 増強完了予定）
- I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画（第33回 進捗報告）
（2017年2月 広域系統整備計画策定、2027年11月 増強完了予定）
- I-3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画（第20回 進捗報告）
（2021年5月 広域系統整備計画策定、2027年度末 増強完了予定）
- I-4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画（第8回 進捗報告）
（2024年6月 広域系統整備計画策定、2030年6月 増強完了予定）
- I-5 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画（第2回 進捗報告）
（2025年10月 広域系統整備計画策定、2039年3月 増強完了予定）

II. 作業停止計画の調整状況

III. 概算工事費の変動状況

作業停止計画の調整状況

◆作業停止計画の調整状況

- 東京中部間連系設備については、電発NWから工期遅延の申し出があったことを踏まえ、今後の作業停止計画は変更となる予定。

Ⅱ. 作業停止計画の調整状況 作業停止計画（2027年度）

【凡例】 : 重負荷期 : 工事に伴う作業停止 : 系統連系試験に伴う停止・制約

年月 停止設備		2027年度													
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
北海道本州間	北斗今別直流幹線	9/1~5/31 制御保護装置改造		5/31~9/3 系統連系試験に伴う制約			10/4~12/13 系統連系試験に伴う制約			3/21~22 使用前自主検査			北海道本州間増強完了▽		
		5/7~5/21 架線工事		※12/中~3月末まで第2極単体試験のため既設作業停止は不要											
東北東京間	相馬双葉幹線	東北東京間増強完了▽ (宮城丸森幹線、丸森いわき幹線工事に於いて既設作業停止は不要)													
	常磐幹線														
	新地アクセス線														
東京中部間	佐久間FC	4/1~9/19 佐久間東栄線(佐久間西幹線(山線)) 増強工事に伴うFC停止							4/1~3/31 佐久間東幹線(山線) 増強工事に伴うFC停止						
	新信濃FC														
	東清水FC	東清水1,3FC系統連系試験に伴う制約										東清水1,3FC運開▽			
		試験・使用前検査													
	飛騨信濃FC														

I. 進捗状況

- I-1 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画（第34回 進捗報告）
（2016年6月 広域系統整備計画策定、2028年度12月 増強完了予定）
- I-2 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画（第33回 進捗報告）
（2017年2月 広域系統整備計画策定、2027年11月 増強完了予定）
- I-3 北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画（第20回 進捗報告）
（2021年5月 広域系統整備計画策定、2027年度末 増強完了予定）
- I-4 中部関西間連系線に係る広域系統整備計画（第8回 進捗報告）
（2024年6月 広域系統整備計画策定、2030年6月 増強完了予定）
- I-5 中国九州間連系設備に係る広域系統整備計画（第2回 進捗報告）
（2025年10月 広域系統整備計画策定、2039年3月 増強完了予定）

II. 作業停止計画の調整状況

III. 概算工事費の変動状況

Ⅲ. 概算工事費の変動状況

各広域系統整備計画における概算工事費の変動状況(2026年3月時点)(1/2)⁴⁷

整備計画 (億円)	事業実施主体	整備計画の 概算工事費 ①	各事業実施主体による見通し額				
			2026年3月時点		(参考) 2025年3月時点		
			概算工事費②	変動額②-①	概算工事費③	変動額③-①	
Ⅲ-1	東京中部間 連系設備 (更なるFC)	東京PG	146	172	+26	171	+24
		中部PG	634	579	▲55	545	▲89
		電発NW	1,057	1,400	+343	1,364	+307
		合計	1,837	2,150	+313	2,080	+243
		変動分	-	+314	-	+243	-
		変動率	-	117.1%	-	113.2%	-
Ⅲ-2	東北東京間 連系線 (第二相双)	東北NW	1,515	2,024	+509	1,904	+389
		東京PG	18	25	+7	25	+7
		合計	1,533	2,049	+516	1,929	+396
		変動分	-	+516	-	+396	-
		変動率	-	133.7%	-	125.8%	-
Ⅲ-3	北海道本州間 連系設備 (新々北本)	北海道NW	451	449	▲2	449	▲2
		東北NW	27	27	0	27	0
		合計	478	477	▲2	477	▲2
		変動分	-	▲2	-	▲2	-
		変動率	-	99.6%	-	99.6%	-
Ⅲ-4	中部関西間 連系線	中部PG	333	271	▲62	331	▲2
		関西送配電	256	234	▲13	248	▲8
		合計	589	505	▲75	580	▲9
		変動分	-	▲84	-	▲9	-
		変動率	-	85.7%	-	98.5%	-

※端数処理により合計値が合わない場合がある

Ⅲ. 概算工事費の変動状況

各広域系統整備計画における概算工事費の変動状況(2026年3月時点)(2/2)⁴⁸

整備計画 (億円)	事業実施主体	整備計画の 概算工事費 ①	各事業実施主体による見通し額			
			2026年3月時点		(参考) 2025年3月時点	
			概算工事費②	変動額②-①	概算工事費③	変動額③-①
Ⅲ-5	中国九州間 連系設備	中国NW	825	825	0	
		九州送配電	2,583	2,583	0	
		電発NW	1,004	1,004	0	
		合計	4,412	4,412	0	
		変動分	-	0	-	
		変動率	-	100.0%	-	

※端数処理により合計値が合わない場合がある

【業務規程】

(広域系統整備計画の進捗状況の把握)

第62条 **本機関は、広域系統整備計画の策定後、事業実施主体から必要な情報の提出を受け、同計画の進捗状況を把握する。**

- 2 **本機関は、前項の規定により提出された情報に基づき、必要に応じて現地確認を行い、広域系統整備計画の工程の遅延の有無等を確認するとともに、その内容を設備形成に係る委員会に報告する。**
- 3 **本機関は、広域系統整備計画の進捗の遅延等により当該広域系統整備計画の目的に影響があると認められた場合は、その対応について設備形成に係る委員会において検討を行う。**

【送配電等業務指針】

(広域系統整備計画決定後の情報提供)

第53条 事業実施主体として選定された者は、本機関に対し、次の各号に掲げる時期に、次の情報を提出する。

- **広域系統整備計画策定後速やかに 広域系統整備計画の主要工程**
- **四半期ごと 本機関が進捗状況及び今後の見通しを把握するために必要な情報**